

マイクロコンタクトの接点抵抗を正確に測定するご提案

メリット1

製造工程で接点抵抗のばらつきを評価し、性能・品質を改善

メリット2

DC抵抗値を制御することで、RF損失の主要因を管理

正確な低抵抗測定のためのソリューション

精密な反転式定電流源+高感度電圧計により、4端子抵抗測定を行います。

正確な低抵抗測定の決め手は熱起電力の排除です。オフセット補償抵抗測定の決定版~2182A+6220、通称ダイナミックデュオの組み合わせが、電流反転法により熱起電力を効果的に排除し、低抵抗を正確に測定します。また、ドリフト速度よりも早く測定できる高速測定、並びに新方式「3値デルタモード」により低抵抗測定誤差の主要因である熱起電力とその一次ドリフトも完全にキャンセルし、今までよりも一層正確な測定を実現しています。



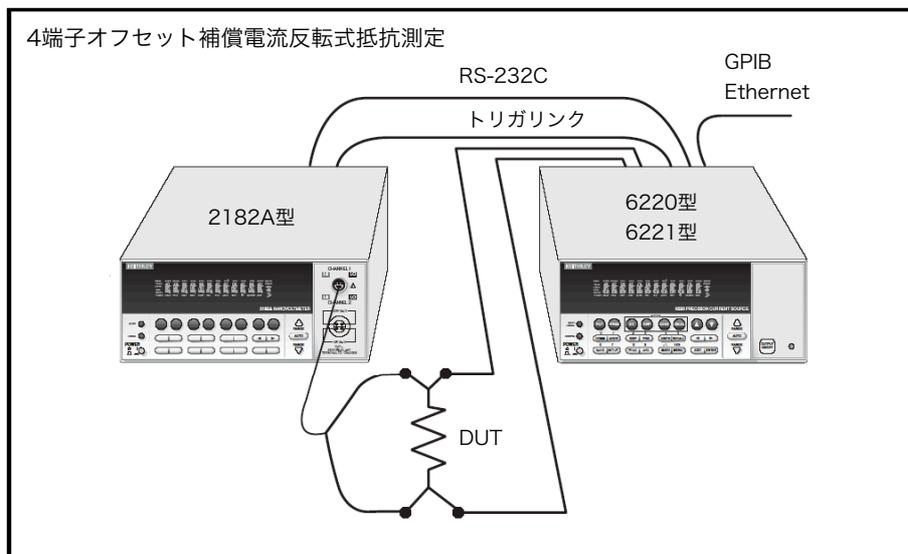
2182A型ナノボルトメータ（高感度電圧計）



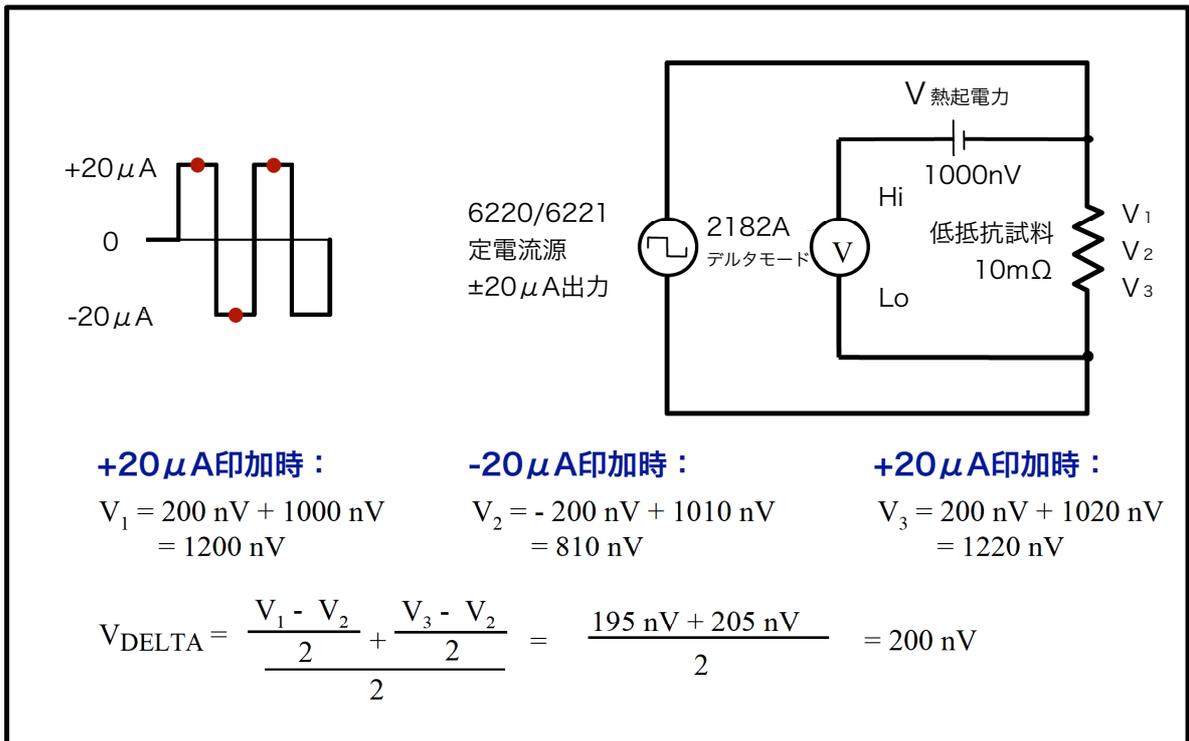
6221型 DC/AC電流源

6220型 精密DC電流源

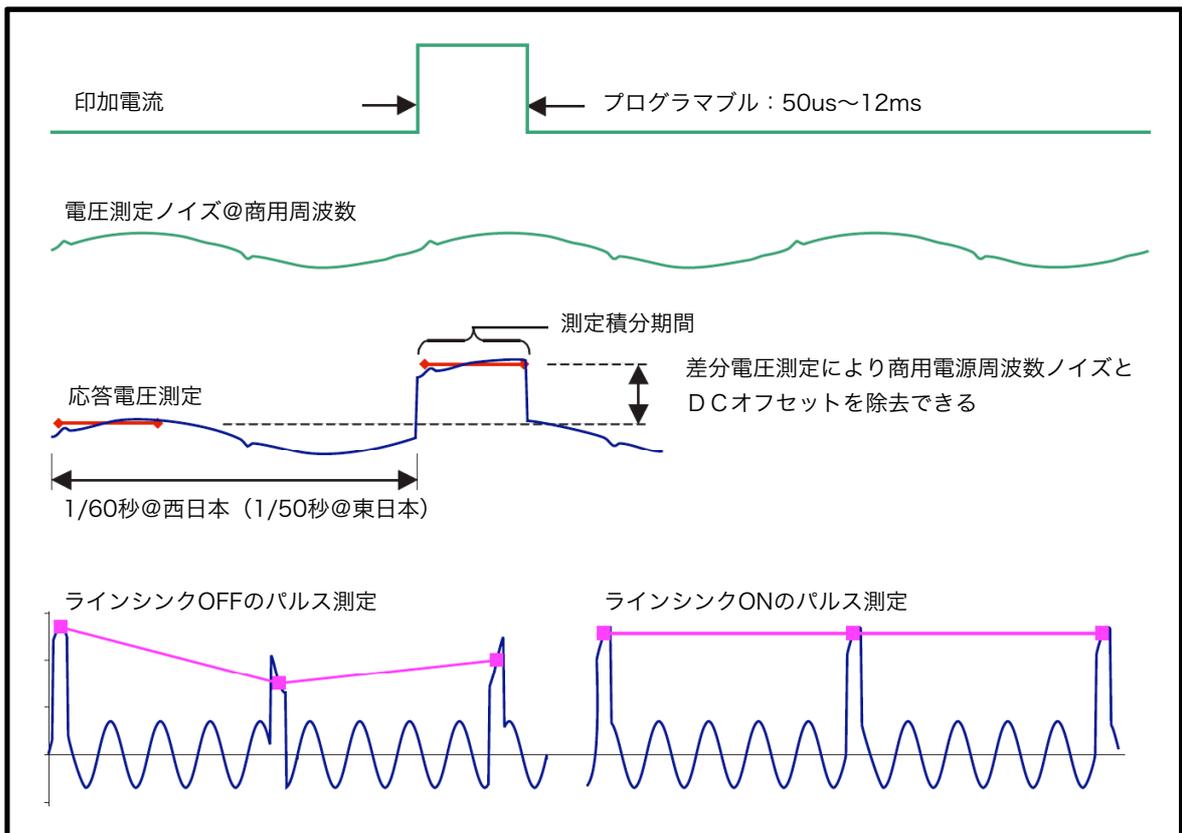
2182A型	¥395,000
6220型	¥550,000
6221型	¥750,000



2182Aを6220/6221へつなぎ、様々な測定をするのはいたって簡単。622Xに添付される制御スタートアップソフトウェアにより設定をステップバイステップで行え、接続を適切に行うためのガイドが同梱されている。



6220/6221 + 2182Aを使った3値デルタモードによる、熱起電力およびそのドリフトの影響をキャンセルする仕組み



50Hz/60Hz商用電源の影響を最小にするための、電源同期測定機能

